

地元



このコーナーは、市民の皆さんをリレー方式で紹介いたします。

桜田 大地さん (二ツ井)

平成31年3月1日、私は父になりました。身内でも初めての子どもだったのでいろんな人から祝福してもらいました。地元のイベントの際にも連れて行ったりしていたので、地域の人からもたくさんさんの笑顔ももらいました。しかしその中で「こんな小さい子見るのも久しぶりだなー」と言う人もいました。

私の育った切石と言う地域ではさまざまな行事がありました。甚句踊り、仮装そり大会、祭りでも出店があるのは当たり前で友達と夜遅くまで遊んだ記憶があります。しかし、今はどれも無くなってしまいました。小学校も合併し、地元を走り回る子どもを見る機会も減りました。特に寂しさを感じるのは郷土芸能の作楽の時期です。

私が初めて参加した時は誰がどの役をやるかでジャンケンをしたのですが、今ではメンバーをそろえるので精いっぱいとなってしまいました。このままではいざれ無くなってしまうのではないかと考えることも悲しい気持ちになります。ですが県外で公演を行ったり、東京二ツ井会という会で踊らせてもらった時は泣いて喜んでくれる人もいました。そして何より、私は自分の子どもと同じ場で踊りたいという夢があります。そのためにも例えどれほど人が減って寂しくなっても諦めず、そのために私も私は踊り続けていきたいと思えます。

※次回は、野田亮志さん(二ツ井)にタッチします。

相談窓口をご利用ください

●高齢者に関する相談

- ◇本庁地域包括支援センター (☎74-7156)、南地域包括支援センター (☎74-6700)
…月～土曜日 午前8時30分～午後5時15分
- ◇北地域包括支援センター (☎74-7730)、二ツ井地域包括支援センター (☎73-6662)
…月～土曜日 午前8時30分～午後5時30分



能代市教育委員会
教育長 高橋誠也さん

おすすめの1冊

子どもの学力がグングン伸びる古典音読

著：陰山英男
出版年：2019年
出版者：致知出版社
市立図書館 所蔵あり



子どもの心も育てる学習法

この本は、人からの薦めで手に取りました。

教育者である著者が、古典の音読が子どもの集中力を高め、日本語の美しさや奥深さを感じることに繋がると説いています。陰山メソッドの全てをお薦めするものではありませんが、自分自身も小中学生時代に声を出して読んだり、語(そら)んじたりした古典が今も強く残っています。

子どもは大人の予想を超えて伸びる力を持っています。家庭や学校で古典の音読・暗唱に挑戦してみてくださいいかがでしょうか。

メッセージ from...

農業振興課農政係の中山侑士です。今号に掲載されている「食育」事業を担当しています。能代市の食材はどれもおいしく、特に豚なんこつや白神ねぎの千本焼きなんかは美味ですね。私もついつい食べ過ぎることが多くなり、4月から8キロも太ってしまいました。ここまで太るとスーツが入らなくなってきました。買ってくださったお母さん、ごめんなさい。痩せるため、中山、動きます。皆さんはくれぐれもおいしくても食べ過ぎないように注意して、健康に生活していきましょう。

問合せ 農業振興課 ☎89・2182

